You, Unlimited

2026年 7 月24日更新

RYUKOKU UNIVERSITY

Admission Guide

Ryukoku University

2027 年 4 月入学

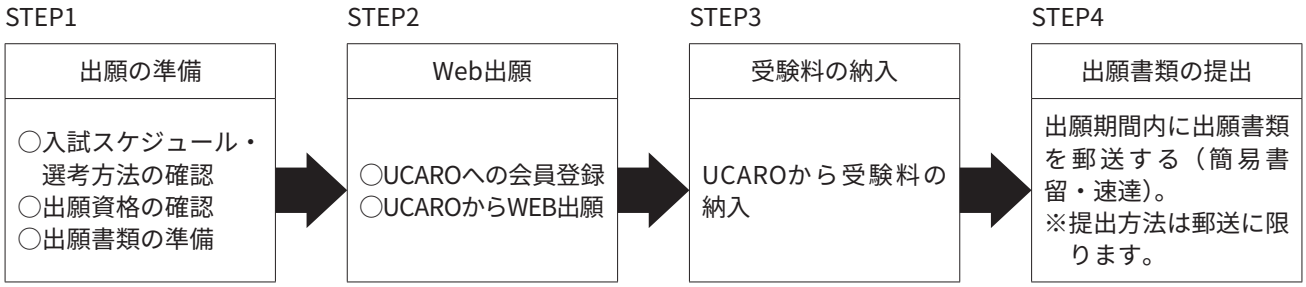
龍谷大学
総合型選抜入学試験要項

〔学部独自方式・検定試験利用型・英語型／伝道者推薦型〕

Comprehensive Admissions Guidelines For Entry In April 2027

出願の流れ

○龍谷大学に出願するには受験ポータルサイト UCARO への登録が必要となります。UCARO については、本学Web サイトの入試情報にある「UCARO マニュアル」（日本語ver./英語ver.）をご参照ください。
〈URL〉https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/



外国人留学生が本要項により出願する場合は、各学部が定める出願書類の他に以下の出願書類の提出が必要です。

①経費支弁書（本学所定用紙）（本学Webサイトよりダウンロードしてください）
- 出願時に在留資格「留学」を有する者、または出願時に日本国外に居住し、入学に際して在留資格「留学」の取得を申請する者。
- 日本語様式、英語様式のいずれかを提出してください。

※本学WebサイトのURLについては、22ページ「出願書類のダウンロードについて」を参照してください。

②日本語教育機関等の出席率証明書（原本）
- 前籍校が日本語教育機関等である者（在留資格は問わない）

目　次

龍谷大学　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）・・・

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、龍谷大学入試情報サイトに掲載しています。
https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/pdf/2027_policy.pdf

募集人員

〈総合型選抜入試（学部独自方式）〉

学部	学科／課程・専攻／領域		募集人員
心理学部	心理学科		10名
政策学部	政策学科		6名
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	2名
		文化・メディア領域	2名
		健康・スポーツ社会領域	2名
		現代福祉領域	5名
環境サステナビリティ学部	環境サステナビリティ学科		10名
情報学部	情報学科	情報メディア専攻 知能情報システム専攻 ※1	2名
		実践データサイエンス専攻	1名
理工学部 ※2	数理・情報科学課程		5名
	電子情報通信課程		7名
	機械工学・ロボティクス課程		5名
	応用化学課程		7名
農学部	農学科		8名

※1　情報学部情報学科のうち、情報メディア専攻・知能情報システム専攻は一括して募集を行う。
※2　2027年4月、「先端理工学部」より名称変更。

〈総合型選抜入試（検定試験利用型）〉

学部	学科・専攻／領域		募集人員
文学部	仏教学科 ※1	真宗領域	若干名
		仏教領域	若干名
		社会応用領域	若干名
	歴史学科	東洋史学専攻	2名
		仏教史学専攻	2名
	英語英米文学科		2名

※1　2027年4月、「仏教学科」に3領域を新設。

〈総合型選抜入試（英語型）〉

学部	学科・専攻／領域	募集人員
国際学部	国際文化学科	5名
	グローバルスタディーズ学科	10名

〈総合型選抜入試（伝道者推薦型）〉

学部	学科・専攻／領域		募集人員
文学部	仏教学科 ※1、2	真宗領域	26名
		仏教領域	15名
		社会応用領域	9名
	歴史学科	仏教史学専攻	4名
国際学部	国際文化学科		3名
	グローバルスタディーズ学科		1名

※1　2027年4月、「仏教学科」に3領域を新設。
※2　総合型選抜入試（伝道者推薦型）で文学部仏教学科に出願する場合、3つの領域（真宗領域・仏教領域・社会応用領域）から第一志望～第三志望を選択して出願できます（第一志望のみ、第二志望までの出願も可能）。第一志望から順に判定を行い、合否を決定します。

環境サステナビリティ学部および情報学部は、2027年4月新設予定（仮称・設置届出中）。設置計画は予定であり、内容に変更が生じる可能性があります。

入試スケジュール

〈総合型選抜入試（学部独自方式・検定試験利用型・英語型）〉

<table>
<tr><th rowspan="2">学部</th><th>第一次選考
出願期間
〈締切日消印有効〉</th><th>第一次選考
結果発表</th><th>第二次選考
出願期間</th><th>試験日</th><th>試験会場</th><th>合格発表日</th><th colspan="2">入学手続期間</th></tr>
<tr><th>入学手続Ⅰ</th><th>入学手続Ⅱ</th></tr>
<tr><td>文　学　部
心理学部</td><td rowspan="4">2026年
9月1日(火) ～
9月9日(水)</td><td rowspan="4">2026年
10月3日(土)</td><td rowspan="4">2026年
10月3日(土) ～
10月6日(火)</td><td rowspan="4">2026年
10月17日(土)</td><td>龍谷大学
大宮キャンパス</td><td rowspan="4">2026年
11月1日(日)</td><td rowspan="4">2026年
11月1日(日) ～
11月20日(金)</td><td rowspan="4">2026年
11月1日(日) ～
11月25日(水)</td></tr>
<tr><td>政策学部
国際学部
社会学部</td><td>龍谷大学
深草キャンパス</td></tr>
<tr><td>環境サステナビリティ学部
情報学部
理工学部
農　学　部</td><td rowspan="2">龍谷大学
瀬田キャンパス</td></tr>
</table>

〈総合型選抜入試（伝道者推薦型）〉

<table>
<tr><th rowspan="2">学部</th><th>出願期間
<締切日消印有効></th><th>試験日</th><th>試験会場</th><th>合格発表日</th><th colspan="2">入学手続期間</th></tr>
<tr><th>入学手続Ⅰ</th><th>入学手続Ⅱ</th></tr>
<tr><td>文　学　部</td><td rowspan="2">2026年10月1日(木)
～10月6日(火)</td><td rowspan="2">2026年10月17日(土)</td><td>龍谷大学
大宮キャンパス</td><td rowspan="2">2026年11月1日(日)</td><td rowspan="2">2026年11月1日(日)
～11月6日(金)</td><td rowspan="2">2026年11月1日(日)
～11月25日(水)</td></tr>
<tr><td>国際学部</td><td>龍谷大学
深草キャンパス</td></tr>
</table>

総合型選抜入試（学部独自方式）

出願資格

以下の条件をすべて満たす者。

１．当該学部・学科（課程）への入学を第一志望とする者。

２．次の⑴～⑶のいずれか１つに該当する者。

⑴　高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年３月卒業見込みの者。

⑵　通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年３月修了見込みの者。

⑶　学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年３月31日までに以下の①～⑥に該当する見込みの者。

①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年３月31日までに修了見込みの者。

③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。

④文部科学大臣の指定した者。

⑤文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2027年３月31日までに合格見込みの者で、2027年３月31日までに18歳に達する者。

⑥その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、下記の学校を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。

上記⑥については、以下の学校を修了した者および2027年３月31日までに修了する見込みの者に出願資格を認める。

・朝鮮高級学校：12校

北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

３．各学部が定める下表の出願要件を満たす者。

※出願資格２⑵⑶に該当する者については、各学部の履修状況および学習成績の状況（評定平均値）と同等以上の学力があると認められる者とする。

学部	出願要件
心理学部	次の⑴⑵の条件を満たす者。 ⑴　入学後に求められる知識として必要なため、高等学校もしくは中等教育学校の英語、国語、数学Ⅰ、数学Aの学習成績の状況の平均（評定平均値）が4.0以上であること。 ⑵　次の英語の資格（スコア）のいずれかを満たす者 （2024年４月１日以降に受験した資格・検定試験を有効とする） ①実用英語技能検定（CSEスコア）1,850点以上（ただし、準２級以上を受験） ②GTEC810点以上 ③ケンブリッジ英検130点以上 ④TEAP（４技能）195点以上 ⑤TEAP CBT355点以上 ⑥TOEIC L&R・S&W　合計1,000点以上
政策学部	⑴および⑵を満たす者。 ⑴　次の①・②のいずれかを満たしていること。 ① 調査書全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.8以上 ② 調査書全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.2以上であり、かつ英語・国語・数学・地理歴史・公民・理科のいずれかの教科について学習成績の状況（評定平均値）が4.6以上 ⑵　政策学部の学びに関連した特記すべき取り組みのある者。 ＜下記のキーワードのいずれかに関連した取り組みがある者＞ ソーシャル・イノベーション　価値創造　持続可能性　都市計画・まちづくり オーバーツーリズム　地域レジリエンス　地方創生　行政・地方自治　ガバナンス 人口減少　ＮＰＯ・ＮＧＯ　コミュニティ　地域的課題　地域公共人材 フィールドワーク　循環型社会　環境問題　カーボンニュートラル　　など ＜具体例＞ ・地域課題に着目し、課題解決に向けて課題の整理や分析、調査を行い、地元住民や自治体等に向けて成果報告を行った。 ・国や地方自治体における制度に疑問をもち、新たな制度設計・枠組み等を行政へ提案をした。 ・社会問題について既存の価値基準、解決方法から、新たな価値基準、解決方法について発表した。

学部	出願要件
社会学部	下記①～③のいずれかを満たす者。 ① 6 教科（国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語）の学習成績の状況（評定平均値）の平均が4.0以上 ②次の英語系資格（スコア）のいずれかを満たす者（2024年 4 月 1 日以降に受検した資格・検定試験を有効とする） ・実用英語技能検定（CSEスコア）1,850点以上（ただし、準 2 級以上を受検）　・GTEC　810点以上　・ケンブリッジ英検130点以上　・TEAP（ 4 技能）　195点以上　・TEAP CBT　355点以上　・TOEIC®（L＆R・S＆W）　合計1,000点以上 ③実用数学技能検定 2 級以上の者（2024年 4 月 1 日以降に受検した資格・検定試験を有効とする）
環境サステナビリティ学部	次の（1）～（2）の条件を満たす者。 （1）本学の建学の精神および環境サステナビリティ学部のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、持続可能な社会の創造に向けて、実践的に課題解決に向き合える環境人材を目指す者。 （2）文系・理系を問わず、調査書全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.3以上であること。
情報学部	次の（1）～（4）の条件をすべてを満たす者。 ⑴　本学の建学の精神および情報学部のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、情報学部での勉学に強い意志と熱意を持つ者。 本学部で実施するオープンキャンパスの模擬講義に参加することが望ましい。 ⑵　普通教育を主とする学科（普通科等）の場合、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの「図形の性質」・「場合の数と確率」、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」を履修していること。 専門学科または総合学科の場合、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの「図形の性質」・「場合の数と確率」を履修していること。 ⑶　次の①・②のいずれかを満たす者。 ①高等学校もしくは中等教育学校の調査書全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上であること。 ②「情報Ⅰ」の学習成績の状況（評定平均値）が 4 以上であること。 ⑷　在学中に本学部の学びに関連した取り組みのある者。 [該当例] ・情報技術に関する資格（情報処理技術者試験など）を取得している者。 ・プログラム開発の経験がある者。 ・ツールを使ったコンテンツ制作（CG、ゲーム、映像など）の経験があり、個人またはグループで発表（オンライン配信やイベントでの活用）または投稿（コンテストへの応募）などの活動がある者。 ・本学の模擬講義を受講後、総合的探求の時間等で取り組みを行った者。
理工学部 数理・情報科学課程	⑴　本学の建学の精神および理工学部のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、数理・情報科学課程での勉学に強い意志と熱意を持ち、それにふさわしい能力を備える者。 ⑵　高等学校や高等専門学校（高専）等において、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A の「図形の性質」・「場合の数と確率」、あるいはこれらと同等の科目を履修している者。
理工学部 電子情報通信課程	⑴　本学の建学の精神および理工学部のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、電子情報通信課程での勉学に強い意志と熱意を持つ者。 ⑵　次の①・②をすべて満たす者。 ①「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」のうち、「物理基礎」を含む 3 科目を履修し、かつ、「物理」、「化学」のいずれかを履修している者。 ② 高等学校や高等専門学校（高専）等において、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A の「図形の性質」・「場合の数と確率」、あるいはこれらと同等の科目を履修している者。 ⑶　次の①・②のいずれかを満たす者。 ①高等学校もしくは中等教育学校の調査書全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.3以上であること。 ②「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」、「物理」のいずれか 1 科目の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上であること。

学部	出願要件
理工学部 機械工学・ロボティクス課程	⑴　本学の建学の精神および理工学部のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、機械工学・ロボティクス課程での勉学に強い意志と熱意を持つ者。 ⑵　次の①・②をすべて満たす者。 ①「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」のうち、「物理基礎」を含む 3 科目を履修し、かつ、「物理」を履修している者。 ②普通科の場合、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの「図形の性質」・「場合の数と確率」、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」を履修していること。普通科以外の場合、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの「図形の性質」・「場合の数と確率」を履修していること。 ⑶　次の①～③のいずれかを満たす者。 ①高等学校もしくは中等教育学校の調査書全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.3以上であること。 ②「物理」の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上であること。 ③在学中に本課程の学びに関連した取り組みのある者。 ［該当例］・個人またはグループでものづくりに関連した大会等へ参加した経験がある者。
理工学部 応用化学課程	⑴　本学の建学の精神および理工学部のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、応用化学課程での勉学に強い意志と熱意を持つ者。 ⑵　次の①・②をすべて満たす者。 ①「生物基礎」、「化学基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」のうち、「化学基礎」を含む 3 科目を履修し、かつ、「化学」を履修している者。 ② 高等学校や高等専門学校（高専）等において、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A の「図形の性質」・「場合の数と確率」、あるいはこれらと同等の科目を履修している者。 ⑶　次の①・②のいずれかを満たす者。 ① 調査書全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.3以上であること。 ②「化学」の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上であること。
農学部 農学科	入学後の勉学および学生生活に関して明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を備えた者で、次の⑴～⑵の条件を満たす者。 ⑴　本学の建学の精神および農学部のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、「農業」・「食料」・「環境」・「生物」を探求しようとする強い意欲と情熱がある者。 ⑵　普通科（文系・理系は問いません）を卒業した者および2027年 3 月卒業見込みの者。

出願書類

出願書類は、必要なものを全て揃えて提出してください。
本人の責に帰さない事由により出願期間内に提出できない書類がある場合は、必ず出願期間内までに、龍谷大学入試部へ連絡してください。事前に相談がなく、出願書類に不備があった場合は受験を認めません。

【第一次選考】

全てA４用紙で印刷の上、ご提出ください。
調査書を含む以下の出願書類は、高校での発行時期等に関わらず、必ず出願期間内に提出してください。

⑴ 調査書

調査書について

該当する資格	必要書類
高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者・2027年３月卒業見込みの者 通常の教育課程による12年の学校教育を修了した者・2027年３月修了見込みの者	●卒業（修了）見込み者 「調査書」※１、２ ３学期制の高等学校においては、３年１学期まで、その他の学期制の高等学校においては３年前期まで、それが不可能な場合は前期中間まで、または第２学年までの成績により作成し、厳封された「調査書」を提出してください。なお、評価時期について調査書等の備考欄等に“１学期末”“前期末”“前期中間”“２年末”のいずれかを記載してください。
	＜心理学部を志望する場合＞ ３ページの出願要件に記載している学習成績の状況（評定平均値）を満たしている旨を以下のとおり記載してください。 心理学部：“英語、国語、数学Ⅰ、数学Aの学習成績の状況の平均（評定平均値）が4.0以上” ＜社会学部を志望する場合（出願要件①の出願者のみ）＞ ３ページの出願要件①に記載している学習成績の状況（評定平均値）を満たしている旨を以下のとおり記載してください。 社会学部：“６教科（国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語）の学習成績の状況（評定平均値）の平均が4.0以上”
	●卒業（修了）者 出願期間最終日よりさかのぼって３ヶ月以内に作成し、厳封された「調査書」を提出してください。卒業後、一定の期間が経過し、「調査書」が発行できない場合は、「調査書が発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」「卒業証明書」「成績証明書または単位修得証明書」の３点を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者	以下の①～③のいずれかを提出してください。 ①合格者「合格成績証明書」 ②合格見込み者「合格見込成績証明書」 ③本年度受験者「受験票コピー」「科目合格証明書（一部科目合格者のみ）」 ＊免除科目がある場合は、併せて「各種検定試験等の合格証明書」や厳封された「調査書」（発行されない場合は「単位取得証明書」）を提出してください。
学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者・2027年３月31日までに見込みの者	「成績証明書」および「修了証明書」等を提出してください。（外国の高等学校卒業者（見込み者）は、修了証明書のかわりに「外国において12年の課程を修了した（修了見込みである）ことが分かる証明書」を提出してください。）

※１　転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国内・国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書の原本を提出してください。

※２　高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の学校の成績証明書等（英文）またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を調査書と併せて提出してください。

⑵ **エントリーシート（本学所定用紙）**

志望する学部に応じて、以下のとおり記入してください。記入欄が不足する場合は、予備シートをご利用ください。なお、政策学部・環境サステナビリティ学部・情報学部・理工学部・農学部はエントリーシート（様式１）、心理学部・社会学部はエントリーシート（様式２）を使用してください。心理学部出願者は、エントリーシート（様式２）の当該欄に学習成績の状況の平均（評定平均値）を記入してください。社会学部出願者のうち、出願要件①「６教科（国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語）の学習成績の状況（評定平均値）の平均4.0以上」を満たす者という要件で出願する方は、エントリーシート（様式２）の当該欄に学習成績の状況の平均（評定平均値）を記入してください。

各エントリーシートには、記入内容に応じたタイトルを必ず記載してください。

学部	様式	シート	記入内容
心理学部※1	2	A	心理学部を志望する理由を記入してください。
		B	入学後の学修目標、目標を達成するための学修計画を記入してください。
		C	これまで取り組んできたこと、将来の夢など自己をアピールする文章を記入してください。
		D	社会のどのような場面で心理学を活かしたいかを記入してください。
政策学部	1	A	高校時代に特に力を入れたことや取り組んだことを踏まえて、政策学部を志望する理由を記載してください。 ＜作成上の注意点＞ ・政策学部の学びに関連した取り組みを記入すること。
		B	政策学部での学びをどのように社会に活かしたいと考えますか。
社会学部※2	2	A	出願する領域の志望理由を記入してください。
		B	下記の「活動例」を参考に、自分自身の高等学校等入学以降これまでの活動でアピールしたいと思うものを挙げ、活動を通じて形成された問題意識と大学で学びたいテーマについて論述してください。 ＜活動例＞ ・社会問題や社会科学的な分野における自主的な学習・研究活動 ・まちづくりなどの社会貢献活動 ・児童、障がい者、高齢者等を対象とするボランティア活動 ・文化、芸術分野やスポーツ分野、ジャーナリズム分野における活動 ・生徒会活動をはじめとする高等学校等内での自治活動 ・国際交流活動 ＜作成上の注意点＞ ・活動を通じて形成された問題意識と大学で学びたいテーマとの間に、どのような関連性があるのかという点に留意すること。 ・活動を通じて得られた知識・経験等を活かし、大学での学びを深めていくために、どのような見通しを持っているのかという点に留意すること。
環境サステナビリティ学部	1	A	これまで力を入れてきたことや取り組んできたことを踏まえて、環境サステナビリティ学部を志望する理由を記入してください。
		B	環境サステナビリティ学部での学びをどのように社会に還元したいと考えているのか記入してください。
情報学部	1	A	情報学部を志望する理由を記入してください。
		B	入学後の学修目標、目標を達成するための学修計画を記入してください。
		C	高校在学中の情報技術に関する学びや取り組みについて記入してください。
理工学部 数理・情報科学課程	1	A	理工学部数理・情報科学課程を志望する理由を記入してください。入学後に何を学びたいか、将来どのように活かそうと考えているのか具体的に記入してください（800字程度）。
		B	高校等在学中に特に力を入れたこと（数学や情報科学など理工学に関連する学びや取り組みが望ましい）とその成果を記入してください。例えば、探究活動や理系クラブ活動など授業や課外あるいは個人の活動などが考えられます。検定試験への合格、コンテストへの入賞などの実績がある場合は、それを証明する書類（コピー可）を添付してください。
理工学部 電子情報通信課程	1	A	理工学部電子情報通信課程を志望する理由を記入してください。また、何を学び、将来どのように活かそうと考えているのか具体的に記入してください（800字程度）。
		B	高校等在学中に特に力を入れたこと(電子情報通信分野に関連する学びや取り組みが望ましい)とその成果を記入してください(800字程度)。検定試験に合格したりコンテスト等に入賞した場合には、それを証明する書類(コピー可)を添付してください。
理工学部 機械工学・ロボティクス課程	1	A	理工学部機械工学・ロボティクス課程を志望する理由を記入してください。また、何を学び、将来どのように活かそうと考えているのか具体的に記入してください（800字程度）。
		B	入学後の学修目標、目標を達成するための学修計画を記入してください。
		C	高校等在学中の機械工学もしくはロボティクスに関する学びや取り組みについて記入してください。

学部	様式	シート	記入内容
理工学部 応用化学課程	1	A	理工学部応用化学課程を志望する理由を記入してください。また、何を学び、将来どのように活かそうと考えているのか具体的に記入してください（800字程度）。
		B	高校等在学中に特に力を入れたこととその成果を記入してください（800字程度）。可能な限り、それを証明する書類（コピー可）を添付してください。証明書類は原則としてA４サイズに統一し、異なるサイズのものはA４サイズの台紙に添付するなどの工夫をしてください。ただし、工作物、ビデオ、CD等は不可。
農学部 農学科	1	A	農学部農学科を志望する理由を記入してください。
		B	これまで取り組んできたこと、将来の夢など自己をアピールする文章を400～800字で記入してください。

※１心理学部出願者は、A～Dを合わせて2,000字程度で記入してください。
※２社会学部出願者は、A～Bを合わせて1,000字程度で記入してください。

⑶ **英語の資格（スコア）取得を証明する書類（心理学部および社会学部のみ）**

社会学部は、出願要件②に該当する方のみ提出してください。
2024年４月１日以降に取得したことを実施団体が証明する正式文書（写し）を提出してください。
※実用英語技能検定は、英検S-CBT（１day S-CBTを含む）、英検CBT®、英検S-Interview（２day S-Interviewを含む）を含む（英検IBA®は除く）。
※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください（CBTを含む）。
※TEAPは４技能すべて受験した場合に限る。
※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。TOEIC®L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

⑷ **数学の資格取得を証明する書類（社会学部のみ）**

出願要件③に該当する方のみ提出してください。
実用数学技能検定２級以上を2024年４月１日以降に取得したことを実施団体が証明する正式文書（写し）を提出してください。

試験科目・試験時間・合否判定

・第一次選考：書類選考
・第二次選考

<table>
<tr><th>学部</th><th colspan="3">試験科目・試験時間</th></tr>
<tr><td rowspan="3">心理学部</td><td>8：50～9：10</td><td>9：10～10：40</td><td>11：50～</td></tr>
<tr><td>説明・書類記入</td><td>課題論文</td><td>面接（口頭試問）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※エントリーシート、課題論文に基づいた個人面接、口頭試問</td></tr>
<tr><td rowspan="3">政策学部</td><td>8：40～9：00</td><td colspan="2">9：00～</td></tr>
<tr><td rowspan="2">説明</td><td colspan="2">プレゼンテーション及び面接</td></tr>
<tr><td colspan="2">※「今後あなたが取り組みたい地域活動について」をテーマにPCを用いたスライド投影または印刷したA４資料のいずれかにてプレゼンテーションを実施していただきます（プレゼンテーション：７分、質疑応答：８分）。また、政策学部が求める学生像の資質を見出すことに主眼をおいた面接（約15分）も実施します。プレゼンテーション資料提出方法などの詳細について、第一次選考通過者宛に別途通知します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">社会学部</td><td>8：50～9：10</td><td>9：10～10：10</td><td>10：30～</td></tr>
<tr><td rowspan="2">説明</td><td rowspan="2">小論文試験</td><td>個人面接（口頭試問）</td></tr>
<tr><td>※エントリーシートを参考に、口頭で質問します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">環境サステナビリティ学部</td><td>10：10～10：30</td><td colspan="2">10：30～11：30</td><td>11：50～</td></tr>
<tr><td rowspan="2">説明</td><td colspan="2">小論文</td><td>個人面接（口頭試問含む）</td></tr>
<tr><td colspan="2">第一次選考通過者宛に別途通知する資料を事前に参照しておくことが望ましい。</td><td>出願書類（エントリーシートを含む）を参考に、口頭で質問します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">情報学部</td><td>10：10～10：30</td><td colspan="3">10：30～</td></tr>
<tr><td rowspan="2">説明</td><td colspan="3">プレゼンテーション及び個人面接（口頭試問含む）　※1</td></tr>
<tr><td colspan="3">在学中に行った情報学部の学びに関連した取り組みについて発表して頂きます（約10分〈質疑応答を含む〉）。
個人面接（約10分）では、志望動機について伺います。また、口頭試問として、社会における情報技術の役割に対する関心の高さや理解の程度、自分なりの考えの具体性などについて尋ねます。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">理工学部</td><td>10：10～10：30</td><td colspan="3">10：30～</td></tr>
<tr><td rowspan="4">説明</td><td colspan="3">プレゼンテーション及び個人面接（口頭試問含む）※１</td></tr>
<tr><td colspan="3">【数理・情報科学課程】高校等在学中に特に力をいれたこと（数学や情報科学など理工学に関連する学びや取り組み）とその成果について発表していただきます。（発表約５分、質疑応答約５分）。１次エントリーシートBと同内容でも異なる内容でもかまいません。個人面接では、数理・情報科学課程を志望する理由について伺います。また、数学や情報科学に対する関心の高さや理解の程度に関する口頭試問も行います。</td></tr>
<tr><td colspan="3">【電子情報通信課程】プレゼンテーション（約10分〈質疑応答を含む〉）では、高校等在学中に行った電子・情報・通信分野に関する取り組みについて、発表して頂きます。
個人面接（約10分）では、志望動機について伺います。また、口頭試問として、電子情報通信分野の社会における役割に対する関心の高さや理解の程度、自分なりの考えの具体性などについて尋ねます。</td></tr>
<tr><td colspan="3">【機械工学・ロボティクス課程】プレゼンテーション（約10分〈３分程度の質疑応答を含む〉）では、以下の①～④の中からひとつを選んで発表して頂きます。①高等学校における課内もしくは課外活動において行った機械工学やロボティクスに関する研究活動、②夏休みなどに自主的に行った機械工学やロボティクス分野に関する調査・実験・研究活動、③広く理数系の総合的な学習や探究において実施した調査・実験・研究活動、④教科書に掲載されている物理の実験などの中から一つ選んで設定した具体的な課題テーマ。個人面接（約10分）では、志望動機などについて伺います。また、口頭試問として、機械工学・ロボティクス分野の社会における役割に対する関心の高さや理解の程度、自分なりの考えの具体性などについて尋ねます。</td></tr>
<tr><td colspan="3">【応用化学課程】プレゼンテーション（約10分〈３分程度の質疑応答を含む〉）では、①SSHや部活動などを通して行った化学に関する研究活動、②夏休みなどに自主的に行った化学に関する調査・実験・研究活動、③化学の分野に限らず広く理数系の総合的な学習や探究において実施した調査・実験・研究活動、④教科書に掲載されている化学の実験などの中から一つ選んで設定した具体的な課題テーマについて、目的、方法、結果、考察、結論を要領よくまとめて発表して頂きます。個人面接（約10分）では、志望動機などについて伺います。また、口頭試問として、社会における化学や応用化学の役割に対する関心の高さや理解の程度、自分なりの考えの具体性などについて尋ねます。</td></tr>
</table>

農学部 農学科	12：30～13：00	13：00～13：15	13：15～14：15	14：15～14：30	15：00～
	説明および更衣 ※２	農場への移動	グループワーク※３ （農場での実践活動）	瀬田キャンパス への移動	個人面接 ※出願書類、グループワークの内容に基づいた個人面接、口頭試問

※１　発表の方法はPCを用いたスライド投影、ポスター掲示、印刷したA４資料のいずれかを選択できます。また、事前に用意した内容だけでなく、柔軟な受け答えや真摯な対応も評価します。プレゼンテーション資料提出方法などの詳細について、第一次選考通過者宛に別途通知します。
※２　農場での実践活動を実施するにあたり、動きやすい服装に更衣いただきます。
※３　天候等により農場での実践活動ができない場合、屋内でグループワークを実施する場合があります。

＜合否判定方法＞

学部	評価方法	基準
心理学部	第一次選考 （書類選考）	出願書類を総合して合否を判定します。 エントリーシートにおいて、受験生の心理学部で学ぶにあたっての学修意欲、熱意や関心を中心に、漢字や語句を正しく使用しているか等を評価します。
	第二次選考 （課題論文）	心理学に関するテーマに沿った論文において、受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価し、心理学部で学ぶにあたっての適性を判定します。
	第二次選考 （面接）	心理学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、出願書類や課題論文に基づき、明確な志望動機と学修意欲などを中心に面接します。
政策学部	第一次選考 （書類選考）	出願書類を総合して合否を判定します。 特にエントリーシートの内容を重視し、受験生の政策学部で学ぶにあたっての学修意欲や関心を中心に評価します。
	第二次選考 （プレゼンテーション）	「今後あなたが取り組みたい地域活動について」をテーマにPCを用いたスライド投影または印刷したA４資料を用いて、発表していただきます。プレゼンテーションの内容とその様子・思考力（論理構成力）・判断力・表現力を総合的に判断します（約15分（プレゼンテーション７分・質疑応答８分））。
	第二次選考 （面接）	政策学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、出願書類に基づき、学修意欲・熱意や入学後に取り組みたいことなどを中心に面接します。
社会学部	第一次選考 （書類選考）	出願書類を総合して合否を判定します。エントリーシートにおいて、受験生の社会学部で学ぶにあたっての学修意欲や関心を中心に評価します。①高等学校等３年間の学業が十分に達成されているか、②高等学校等入学以降これまでの活動を通じて、優れた問題意識を形成しているか、③高等学校等入学以降これまでの活動を通じて形成された問題意識と、大学で学びたいテーマとの関連性は明確であるか、④高等学校等入学以降これまでの活動を通じて得られた知識・経験等を活かし、大学での学びを深める意欲と見通しを持っているか
	第二次選考 （小論文）	テーマに沿った論文において、受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価し、社会学部で学ぶにあたっての適性を判定する。
	第二次選考 （面接）	社会学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、出願書類に基づき、学習意欲・熱意や入学後に取り組みたいことなどを中心に面接する。①高等学校等入学以降これまでの活動を通じて、優れた問題意識を形成しているか、②高等学校等入学以降これまでの活動を通じて形成された問題意識と、大学で学びたいテーマとの関連性は明確であるか、③高等学校等入学以降これまでの活動を通じて得られた知識・経験等を活かし、大学での学びを深める意欲と見通しを持っているか、④応答の的確性、表現力、理解力、発想力等に優れ、リーダーシップや協働性を発揮できる見込みがあるか
環境サステナビリティ学部	第一次選考 （書類選考）	出願書類を総合して合否を判定します。エントリーシートにおいて、受験生の環境サステナビリティ学部で学ぶにあたっての学修意欲、熱意や関心を中心に評価します。また、大学で学ぶにあたっての主体性を評価します。
	第二次選考 （小論文）	テーマに沿った論文において、受験生の知識や技能、論理的思考力や文章表現力等を評価し、環境サステナビリティ学部で学ぶにあたっての適性を判定します。
	第二次選考 （個人面接）	環境サステナビリティ学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、受験生の環境問題に対する関心度、理解度、自分で考える力について口頭試問を通じて評価し、大学で学ぶにあたっての十分な思考力・判断力の有無を判定します。

学部	評価方法	基準
情報学部	第一次選考 （書類選考）	エントリーシートにおいて、受験者の将来の学修に対する計画性を【A】の志望理由と【B】の学修目標および学習計画の記載内容を基に、評価し、大学で学ぶにあたっての十分な主体性の有無を評価します。また情報技術への関心度を【C】の「高校在学中の情報技術に関する学びや取り組み」の記載内容を基に評価し、これまでの学びに基づく知識技能の程度を判定します。
	第二次選考 （プレゼンテーション）	受験者の情報技術に関する学びの深さ、その学びの主体性・多様性、および柔軟な表現力をプレゼンテーションにおける口頭説明および質疑応答を通じて評価し、大学で学ぶにあたっての十分な経験と表現力の有無を判定します。
	第二次選考 （個人面接）	受験者の情報技術に対する関心度、理解度、自分で考える力について口頭試問を通じて評価し、大学で学ぶにあたっての十分な思考力・判断力の有無を判定します。
理工学部 数理・情報科学課程	第一次選考 （書類選考）	出願書類を総合して合否を判定します。エントリーシートでは、①数学や情報科学など理工学に関連する分野への興味・好奇心が伺えるか、②大学で何を学び、それを将来どのように活かそうと考えているかをわかりやすく伝えることができているか、③高校等在学時に力を入れたこと（数学や情報科学など理工学に関連する学びや取り組み）について、その成果の優れているところを自己分析し、わかりやすく主張できているかなどを評価します。なお、出願要件に数学III、数学 B の「数列」、数学 C の「ベクトル」・「平面上の曲線と複素数平面」の履修状況は含まれませんが、第一次選考において履修していることが評価されます。
	第二次選考 （プレゼンテーション）	数学や情報科学など理工学に関連する学びの深さ、その学びの主体性・多様性、および柔軟な表現力などをプレゼンテーションにおける口頭説明および質疑応答を通じて評価し、大学で学ぶにあたっての十分な経験と表現力の有無を判定します。
	第二次選考 （個人面接）	数学や情報科学に対する関心の高さや理解の程度、自分で考える力について口頭試問を通じて評価し、大学で学ぶにあたっての十分な思考力・判断力の有無を判定します。
理工学部 電子情報通信課程	第一次選考 （書類選考）	①受験者の電子情報通信分野への興味・好奇心が伺えるか、②大学で何を学び、それを将来どのように活かそうと考えているかをわかりやすく伝えることができているか、③高校等在学中に力をいれたこととその成果の優れているところを自己分析し、わかりやすく主張できているかを評価します。なお、出願要件に数学III、数学 B の「数列」、数学 C の「ベクトル」・「平面上の曲線と複素数平面」の履修状況は含まれませんが、第一次選考において履修していることが評価されます。
	第二次選考 （プレゼンテーション）	高校等在学中に行った電子・情報・通信分野に関する取り組みについて、①そのテーマを選んだ理由と目的、②方法、③結果、④考察、⑤結論を論理的に要領よくまとめているかを評価します。
	第二次選考 （個人面接）	エントリーシートに記載された内容に沿い、①自分の考えを、正しく、わかりやすく伝えることができているか、②電子情報通信分野の社会における役割に対する関心の高さや理解の程度、また自分なりの考えが具体的であるかを評価します。
理工学部 機械工学・ロボティクス課程	第一次選考 （書類選考）	エントリーシートにおいて、受験者の将来の学修に対する計画性を【A】の志望理由と【B】の学修目標および学習計画の記載内容を基に評価し、大学で学ぶにあたっての十分な主体性を評価します。また、機械工学・ロボティクス分野への関心度を【C】の「高校在学中の機械工学もしくはロボティクスに関する学びや取り組み」の記載内容を基に評価し、これまでの学びに基づく知識や技能の程度を判定します。
	第二次選考 （プレゼンテーション）	受験者の機械工学・ロボティクスに関する学びの深さ、主体性・多様性、および柔軟な表現力をプレゼンテーションにおける口頭説明および質疑応答を通じて評価し、大学で学ぶにあたっての十分な経験と表現力の有無を判定します。
	第二次選考 （個人面接）	受験者の機械工学・ロボティクス分野に対する関心度、理解度、自分で考える力について口頭試問を通じて評価し、大学で学ぶにあたっての十分な思考力・判断力の有無を判定します。

学部	評価方法	基準
理工学部 応用化学課程	第一次選考 （書類選考）	①受験者の化学や関連する応用分野への興味・好奇心が伺えるか、②大学で何を学び、それを将来どのように活かそうと考えているかをわかりやすく伝えることができているか、③高校等在学時に力を入れたこととその成果の優れているところを自己分析し、わかりやすく主張できているかを評価します。
	第二次選考 （プレゼンテーション）	SSHや部活動などを通して行った化学に関する研究活動、夏休みなどに自主的に行った化学に関する調査・実験・研究活動、化学の分野に限らず広く理数系の総合的な学習や探究において実施した調査・実験・研究活動、教科書に掲載されている化学の実験などの中から一つ選び、具体的な課題テーマを設定して頂きます。プレゼンテーションにおいて、①そのテーマを選んだ理由と何を明らかにしようとしているかなどの目的、②方法、③結果、④考察、⑤結論を論理的に要領よくまとめているかを評価します。質疑応答において、自分の意見を正しく、わかりやすく伝えることができるかどうかも評価します。
	第二次選考 （個人面接）	エントリーシートに記載された内容に沿い、①自分の考えを、正しく、わかりやすく伝えることができるか、②また社会における化学や応用化学の役割に対する関心の高さや理解の程度、また自分なりの考えが具体的であるかを評価します。
農学部 農学科	第一次選考 （書類選考）	「農業」・「食料」・「環境」・「生物」のいずれかに興味関心が高く、それらを探求しようとする意欲と情熱の程度を提出書類から評価し、農学部農学科で学ぶにあたっての適性を判定します。
	第二次選考 （農場での実践活動、面接）	グループワークを通し、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ姿勢を評価し、加えて、農学部農学科で学ぶにあたっての知識や熱意を個人面接で判定することで、総合的に評価します。ただし、グループワークは農業技術を評価するものではありません。

※１科目でも欠席した場合は、その試験日を全て欠席扱いとし、結果は通知しません。

「入学準備サポートプログラム」の実施について

本学では、本入学試験において合格発表から入学までの期間を活用した「入学準備サポートプログラム」を実施しています。本プログラムは、合格発表後も学習の継続性を確保し、入学当初から高い学修意欲を持って学生生活をスタートするために学習教材を用いた自宅での課題取り組み等を実施するものです。
プログラム内容については、合格者本人に案内します。あらかじめご承知おきください。
■〈本件に関する問い合わせ先〉 龍谷大学　教学部 （電話）075-645-7891

総合型選抜入試（検定試験利用型）

出願資格

以下の 1 ～ 3 の条件をすべて満たす者。

1．龍谷大学文学部の出願学科・専攻を第一志望として入学を志す者。

2．次の⑴～⑶のいずれか 1 つに該当する者。

⑴　高等学校もしくは中等教育学校を2027年 3 月卒業見込みの者。

⑵　通常の課程による12年の学校教育を2027年 3 月修了見込みの者。

⑶　学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2026年 4 月以降に認められる者で2027年 3 月31日までに以下の①～⑥に該当する見込みの者。

①外国において、学校教育における12年の課程を2026年 4 月以降に修了した者、および2027年 3 月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年 4 月以降に修了した者、および2027年 3 月31日までに修了見込みの者。

③専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2027年 3 月31日までに修了見込みの者。

④文部科学大臣の指定した者。

⑤文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に、2026年 4 月以降に合格した者、および2027年 3 月31日までに合格見込みの者で、2027年 3 月31日までに18歳に達する者。

⑥その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年 4 月以降に下記の学校を修了した者および2027年 3 月31日までに修了見込みの者。

上記⑥については、以下の学校修了者（修了見込者）に出願資格を認める。

・朝鮮高級学校：12校

北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

3．次の資格（スコア）のいずれかを取得したことを、実施団体が証明する正式文書（写し）を高等学校調査書に添付すること。なお、2024年 4 月 1 日以降に受検した資格・検定試験を有効とする。

【仏教学科／歴史学科仏教史学専攻】

⑴　日本漢字能力検定 2 級以上〔公益財団法人　日本漢字能力検定協会〕

⑵　歴史能力検定 2 級以上〔歴史能力検定協会〕

⑶　世界遺産検定 2 級以上〔NPO法人世界遺産アカデミー〕

【歴史学科東洋史学専攻】

⑴　歴史能力検定 2 級以上（歴史能力検定協会）

⑵　世界遺産検定 2 級以上（NPO法人世界遺産アカデミー）

【英語英米文学科】

⑴　実用英語技能検定（英検） 2 級以上〔公益財団法人　日本英語検定協会〕

⑵　TOEFLiBT®55点以上〔アメリカ非営利団体教育試験サービスEducational Testing Service〕

⑶　TOEIC®L&R600点以上〔国際ビジネスコミュニケーション協会〕

※日本漢字能力検定は漢検CBTを含む。

※実用英語技能検定は、英検S-CBT（ 1 dayS-CBTを含む）、英検CBT®、英検S-Interview（ 2 dayS-Interviewを含む）を含む（英検IBA®は除く）。

※TOEIC®は、L&RIPテスト・IPオンラインテスト除く。

※TOEFL®のスコアを出願資格として用いる場合は、「Official ScoreReports（公式スコアレポート）」または、「Test Taker Score Report（受験者控用スコアレポート）」のいずれかを提出すること。TOEFLiBT®は、Test Dateスコアに限ります（「MyBest™ Scores」は利用できません）。

出願書類

出願書類は、必要なものを全て揃えて提出してください。
出願者の責に帰さない事由により出願期間内に提出できない書類がある場合は、必ず出願期間内までに、龍谷大学入試部へ連絡してください。事前に相談がなく、出願書類に不備があった場合は受験を認めません。

【第一次選考】

⑴　**調査書**

調査書について

該当する資格	必要書類
高等学校もしくは中等教育学校を2027年３月卒業見込みの者 通常の教育課程による12年の学校教育を2027年３月修了見込みの者	「調査書」※１、２ ３学期制の高等学校においては、３年１学期まで、その他の学期制の高等学校においては３年前期まで、それが不可能な場合は前期中間まで、または第２学年までの成績により作成し、厳封された「調査書」を提出してください。なお、評価時期について調査書等の備考欄等に“１学期末”“前期末”“前期中間”“２年末”のいずれかを記載してください。
高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者	以下の①～③のいずれかを提出してください。 ①合格者「合格成績証明書」 ②合格見込み者「合格見込成績証明書」 ③本年度受験者「受験票コピー」「科目合格証明書（一部科目合格者のみ）」 ＊免除科目がある場合は、併せて「各種検定試験等の合格証明書」や厳封された「調査書」（発行されない場合は「単位取得証明書」）を提出してください。
学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2026年４月以降に認められる者・2027年３月31日までに見込みの者	「成績証明書」および「修了証明書」等を提出してください。（外国の高等学校卒業者（見込み者）は、修了証明書のかわりに「外国において12年の課程を修了した（修了見込みである）ことが分かる証明書」を提出してください。）

※１　転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国内・国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書の原本を提出してください。

※２　高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の学校の成績証明書等（英文）またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を調査書と併せて提出してください。

⑵　**エントリーシート（本学所定用紙・様式２）**

以下のとおり記入してください。記入欄が不足する場合は、予備シートをご利用ください。
仏教学科は、いずれか一つの領域を選択し、出願してください。
シートA・・・文学部を志望する理由を記入してください（500字程度）。
シートB・・・入学後の学修目標、目標を達成するための学修計画を記入してください（500字程度）。

⑶　**資格（スコア）取得を証明する書類**

2024年４月１日以降に取得したことを実施団体が証明する正式文書（写し）を提出してください。
詳細は13ページの出願資格３を確認してください。

試験科目・試験時間・合否判定

・第一次選考：書類選考（エントリーシート）
・第二次選考：小論文、面接

試験科目	説明・書類記入	小論文	面接 （エントリーシートに基づいた個人面接）
試験時間	8：50～9：10	9：10～10：10	10：30～

＜合否判定方法＞

評価方法	基準
第一次選考（書類選考）	出願書類及び外部資格試験の成績を総合して合否を判定します。 出願書類において、受験生の目的意識・学修意欲等を中心に評価します。 外部資格試験の成績において、受験生の知識・理解力・表現力を評価します。
第二次選考（小論文）	文学部で学ぶにあたっての適性として、受験生の論理的思考・文章表現力等を評価し、判定します。
第二次選考（面接）	文学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、志望する学科専攻に対する明確な志望動機と学修意欲などを面接において評価し、判定します。

※１科目でも欠席した場合は、その試験日を全て欠席扱いとし、結果は通知しません。

総合型選抜入試（英語型）

出願資格

以下の 1 ～ 3 の条件をすべて満たす者。

1．龍谷大学国際学部を第一志望として勉学を希望する者。

2．次の⑴～⑶のいずれか 1 つに該当する者。

⑴ 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者。

⑵ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者。

⑶ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で2027年3月31日までに以下の①～⑥に該当する見込みの者。

①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。

③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2027年 3 月31日までに修了見込みの者。

④文部科学大臣の指定した者。

⑤文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2027年 3 月31日までに合格見込みの者で、2027年 3 月31日までに18歳に達する者。

⑥その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、下記の学校を修了した者および2027年 3 月31日までに修了見込みの者。

上記⑥については、以下の学校修了者（修了見込者）に出願資格を認める。

・朝鮮高級学校：12校

北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

3．次の資格（スコア）のいずれかを取得したことを、実施団体が証明する正式文書を高等学校調査書に添付すること。なお、2024年 4 月 1 日以降に受検した資格・検定試験を有効とする。

【国際文化学科】

⑴ 実用英語技能検定（英検）準 2 級以上

⑵ TOEFL iBT® 45点以上

⑶ TOEIC® L&R 500点以上

⑷ GTEC 920点以上

【グローバルスタディーズ学科】

⑴ 実用英語技能検定（英検） 2 級以上

⑵ TOEFL iBT® 55点以上

⑶ TOEIC® L&R 600点以上

⑷ GTEC 920点以上

⑸ 国連英検B級以上

⑹ IELTS™ 5.0以上

※実用英語技能検定は、英検S-CBT（1day S-CBTを含む）、英検S-Interview（2day S-Interviewを含む）を含む（英検IBA®は除く）。

※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテストを除く。

※TOEFL®のスコアを出願資格として用いる場合は、「Official Score Reports（公式スコアレポート）」または、「Test Taker Score Report（受験者控用スコアレポート）」のいずれかを提出すること。TOEFL iBT®は、Test Dateスコアに限ります（「My Best™ Scores」は利用できません）。

※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください（CBTを含む）。

出願書類

出願書類は、必要なものを全て揃えて提出してください。
本人の責に帰さない事由により出願期間内に提出できない書類がある場合は、必ず出願期間内までに、龍谷大学入試部へ連絡してください。事前に相談がなく、出願書類に不備があった場合は受験を認めません。

【第一次選考】

⑴ **調査書**

調査書について

該当する資格	必要書類
高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者・2027年３月卒業見込みの者 通常の教育課程による12年の学校教育を修了した者・2027年３月修了見込みの者	●卒業（修了）見込み者 「調査書」※１、２ ３学期制の高等学校においては、３年１学期まで、その他の学期制の高等学校においては３年前期まで、それが不可能な場合は前期中間まで、または第２学年までの成績により作成し、厳封された「調査書」を提出してください。なお、評価時期について調査書等の備考欄等に“１学期末”“前期末”“前期中間”“２年末”のいずれかを記載してください。 ●卒業（修了）者 出願期間最終日よりさかのぼって３ヶ月以内に作成し、厳封された「調査書」を提出してください。卒業後、一定の期間が経過し、「調査書」が発行できない場合は、「調査書が発行できない旨を証明する高等学校長の文書（任意書式）」「卒業証明書」「成績証明書または単位修得証明書」の３点を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者	以下の①～③のいずれかを提出してください。 ①合格者「合格成績証明書」 ②合格見込み者「合格見込成績証明書」 ③本年度受験者「受験票コピー」「科目合格証明書（一部科目合格者のみ）」 ＊免除科目がある場合は、併せて「各種検定試験等の合格証明書」や厳封された「調査書」（発行されない場合は「単位取得証明書」）を提出してください。
学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者・2027年３月31日までに見込みの者	「成績証明書」および「修了証明書」等を提出してください。（外国の高等学校卒業者（見込み者）は、修了証明書のかわりに「外国において12年の課程を修了した（修了見込みである）ことが分かる証明書」を提出してください。）

※１　転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国内・国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書の原本を提出してください。

※２　高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の学校の成績証明書等（英文）またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を調査書と併せて提出してください。

⑵ **エントリーシート（本学所定用紙・様式１）**

以下のとおり記入してください。記入欄が不足する場合は、予備シートをご利用ください。
シートA・・・国際学部を志望する理由を記入してください。
シートB・・・入学後の学修目標、目標を達成するための学修計画を記入してください。

⑶ **英語によるエッセー≪国際文化学科出願者のみ≫**

文字数：200words～400words（サイズ：10.5ポイント）
注：様式は任意としますが、A４判縦・横書き１枚（両面印刷可）とします。
原則として、パソコンもしくはワープロを用いて作成したものとしますが、パソコンもしくはワープロの使用が困難な場合、手書きによる作成を可とします（ペン書きA４判縦・横書き１枚〈両面可〉）。
出願者氏名を必ず明記してください。
2027年度入試エッセーテーマ「The importance of language and culture to me.」

⑷ **資格（スコア）取得を証明する書類**

2024年４月１日以降に取得したことを実施団体が証明する正式文書を提出してください。
詳細は15ページの出願資格３を確認してください。

試験科目・試験時間・合否判定

・第一次選考：書類選考
・第二次選考：英語によるプレゼンテーション

試験科目	説明・書類記入	英語によるプレゼンテーション
試験時間	10：30〜10：50	10：50〜

【国際文化学科】
出願時に提出した「エッセー」や志望動機等に関する英語でのプレゼンテーション（約10分〈質疑応答を含む〉、個人面接）。
はじめに、「エッセー」や志望動機等について英語でプレゼンテーションしていただきます。
その後、質疑応答については、基本的に英語で行います（必要に応じて日本語で質問する場合もあります）。
注：プレゼンテーション室へはエッセーを含め資料等の持ち込みは一切不可とします。

【グローバルスタディーズ学科】
志望動機や試験当日に与えるテーマに関する英語でのプレゼンテーション（約10分〈質疑応答を含む〉、個人面接）。
なお、質疑応答については、基本的に英語で行います（必要に応じて日本語で質問する場合もあります）。
注：プレゼンテーション室への資料等の持ち込みは一切不可とします。

＜合否判定方法＞

評価方法	基準
第一次選考 （書類選考）	出願書類を総合して合否を判定します。 エントリーシート及び英語によるエッセー（※国際文化学科のみ）において、受験生の国際学部で学ぶにあたっての学修意欲や目標、計画、関心等を中心に、文章表現に関する「知識・技能」を評価します。 英語外部試験のスコアにおいて、受験生の英語運用に関する「知識・技能」を評価します。
第二次選考 （英語によるプレゼンテーション）	国際学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、英語による志望動機やプレゼンテーション（質疑応答含む）において、受験生の英語運用能力を中心に、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を評価します。

※１科目でも欠席した場合は、その試験日を全て欠席扱いとし、結果は通知しません。

総合型選抜入試（伝道者推薦型）

龍谷大学は1639（寛永16）年、浄土真宗本願寺派（西本願寺）の僧侶養成機関として設立された「学寮」を起源としています。「総合型選抜入学試験〔伝道者推薦型〕」は、本学の建学の精神にもとづき、仏教思想の具現化のために、僧侶として伝道を志す方を対象にした「専願制」入試です。

出願資格

「専願制」入試では、合格後は必ず入学手続きをおこなってください。本入試の趣旨をよく理解のうえ出願してください。

下記の全学部共通の出願資格⑴から⑶のいずれかに該当するとともに、出願する学部・学科の出願資格を満たす者

全学部共通

⑴　高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年３月卒業見込みの者

⑵　通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年３月修了見込みの者

⑶　学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年３月31日までにこれに該当する見込みの者（次の①から⑥に該当する者）

①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年３月31日までに修了見込みの者

③文部科学大臣の指定した者

④文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2027年３月31日までに合格見込みの者で2027年３月31日までに18歳に達する者

⑤文部科学大臣が行う大学入学資格検定に合格した者

⑥その他本学において相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※本学では以下の学校を修了した者、および2027年３月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています。

【朝鮮高級学校：12校】北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

文学部　仏教学科・歴史学科仏教史学専攻

伝道を志す仏教各宗派（本学指定）（下表参照）の得度者または得度予定者（入学後２年以内に得度すること）で、本学を専願する者。

国際学部

伝道を志す本願寺派得度者または得度予定者（入学後２年以内に得度すること）で、本学を専願する者。

国際学部グローバルスタディーズ学科については、上記に加えて次の①～②の条件をすべて満たす者。

〈A 高等学校卒業見込みの者、中等教育学校卒業見込みの者〉

①教科全体の学習成績の状況（設定平均値）が3.8以上であること。

②英語（各学科に共通する教科（外国語（英語））（注５）および主として専門学科において開設される教科（英語）（注６））の学習成績の状況（設定平均値）が4.5以上であること。

３学期制の高等学校においては、３年１学期まで、その他の学期制の高等学校においては３年前期まで、それが不可能な場合は前期中間まで、または第２学年までの成績により作成し、厳封された「調査書」を提出してください。なお、評価時期について調査書等の備考欄等に“１学期末”“前期末”“前期中間”“２年末”のいずれかを記載してください。

〈B 高等学校卒業者、中等教育学校卒業者〉

①３年終了時における、教科全体の学習成績の状況（設定平均値）が3.8以上であること。

②３年終了時における、英語（各学科に共通する教科（外国語（英語））（注５）および主として専門学科において開設される教科（英語）（注６））の学習成績の状況（設定平均値）が4.5以上であること。

また、A、Bのいずれの志願者でも、全体の学習成績の状況（設定平均値）が3.8以上、且つ英語の学習成績の状況（設定平均値）が4.0以上4.5未満の場合は、英語について以下の条件のうち少なくとも１つを満たしていること。（注１）

a．実用英語技能検定（英検）２級以上（注２）

b．TOEFL iBT® 55点以上（注３）

c．TOEIC® L&R 600点以上（注４）

d．国際連合公用語英語検定（国連英検）B級以上

e．GTEC（オフィシャルスコアに限る）920点以上

※GTEC CBTを含みます。

f．IELTS™ 5.0以上

（注１）2024年４月１日以降に受検した資格検定試験を有効とする。

（注２）英検 S-CBT（１day S-CBTを含む）、英検 S-Interview（２day S-interviewを含む）を含みます。英検IBA®は含みません。

（注3）※TOEFL®のスコアを用いる場合は、「Official Score Reports（公式スコアレポート）」または「Test Taker Score Report（受験者控用スコアレポート）」のいずれかを提出してください。
※TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアに限ります。（「MyBest™ scores」は利用できません）。

（注４）TOEIC® L&R IPテストは含みません。TOEIC® L&R IPオンラインテストは含みません。

（注５）英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ等、英語に関する科目。

（注６）総合英語Ⅰ、総合英語Ⅱ、総合英語Ⅲ、ディベート・ディスカッションⅠ、ディベート・ディスカッションⅡ、エッセイライティングⅠ、エッセイライティングⅡ等。

※なお、全学部共通の出願資格⑵⑶に該当する者については、上記の学習成績の状況（設定平均値）（①、②）と同等以上の学力があると認められる者とし、学習成績の状況（設定平均値）の要件は課さない。ただし、国際学部グローバルスタディーズ学科への出願は、上記のａ～ｆに定める英語についての条件のうち少なくとも１つを満たしていること。

学　部	学科・専攻	出願が可能な宗派（順不同）
文学部	仏教学科	浄土真宗本願寺派、真宗大谷派、真宗高田派、真宗興正派、真宗仏光寺派、真宗三門徒派、真宗出雲路派、真宗山元派、真宗誠照寺派、真宗浄興寺派、真宗木辺派、浄土真宗東本願寺派 天台宗、天台寺門宗、天台眞盛宗、本山修験宗、金峯山修験本宗、和宗、高野山真言宗、真言宗醍醐派、真言宗東寺派、東寺真言宗、真言宗泉涌寺派、真言宗御室派、真言宗大覚寺派、真言宗智山派、真言宗豊山派、真言宗山階派、信貴山真言宗、浄土宗、浄土宗西山深草派、浄土宗西山禅林寺派、西山浄土宗、時宗、融通念佛宗、臨済宗妙心寺派、臨済宗建長寺派、臨済宗南禅寺派、臨済宗永源寺派、臨済宗東福寺派、臨済宗相国寺派、臨済宗建仁寺派、臨済宗天龍寺派、臨済宗大徳寺派、臨済宗興聖寺派、黄檗宗、律宗、真言律宗、法相宗、聖徳宗、華厳宗、曹洞宗
	歴史学科 仏教史学専攻	
国際学部	国際文化学科	浄土真宗本願寺派
	グローバルスタディーズ学科	

出願書類

出願書類は、必要なものを全て揃えて提出してください。
本人の責に帰さない事由により出願期間内に提出できない書類がある場合は、必ず出願期間内までに、龍谷大学入試部へ連絡してください。事前に相談がなく、出願書類に不備があった場合は受験を認めません。

⑴ 調査書
高等学校もしくは中等教育学校卒業者および卒業見込みの者は、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、その成績証明書および修了証明書を提出してください。

⑵ 自己推薦書（本学所定用紙）
出願者本人が作成したものを提出してください。

⑶ 度牒の写しまたは誓約書（本学所定用紙）
得度者は本人の度牒の写しを提出してください。度牒に記載されている氏名が本名と異なる場合は得度したことが判る証明書を宗務所等から発行してもらい、提出してください。
得度予定者は本学所定の誓約書を提出してください。この場合、入学後２年以内に必ず度牒の写しを提出することが条件となります。
誓約書の保証人は、出願者が所属を予定する寺院の住職に限ります。

⑷ 所属宗派確認票（本学所定用紙）
文学部出願者のみ提出してください。

⑸ 英語の条件を満たしていることを証明する資料（国際学部グローバルスタディーズ学科への出願で、英語の評定平均値が4.0以上4.5未満の場合及び出願資格⑵⑶に該当する者）
条件を満たしていることを実施団体が証明する正式文書を提出してください。（注）
※TOEFL®のスコアを用いる場合は、「Official Score Reports（公式スコアレポート）」または「Test Taker Score Report（受験者控用スコアレポート）」のいずれかを提出してください。
※TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアに限ります。（「MyBest™ scores」は利用できません）。
（注）2024年４月１日以降に受検した資格・検定試験を有効とする。

※いったん提出された出願書類は、返却しません。
※出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

試験科目・試験時間・合否判定

学　部	学科・専攻	試　験　科　目	試験時間
文　学　部	仏教学科 歴史学科仏教史学専攻	説明・書類記入	8 ：50～ 9 ：10
		小論文	9 ：10～10：10
		面接	10：30～

学　部	試　験　科　目	試験時間
国　際　学　部	説明・書類記入	8 ：50～ 9 ：10
	小論文	9 ：10～10：10
	面接	10：50～

試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。

小論文・筆記試験・面接について

文　学　部	小論文	受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価し、文学部で学ぶにあたっての適性を判定します。
	面　接	文学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、志望する学科に対する明確な動機と学修意欲などを中心に面接します。
国　際　学　部	小論文	受験生の思考力や文章構成力等を評価し、国際学部で学ぶにあたっての適性を判定します（グローバルスタディーズ学科では英語での小論文となります）。
	面　接	国際学部が定める入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）への深い理解を前提として、国際学部での勉学を強く希望し入学を志す理由、学業に情熱を注ぎ続けられる意欲と勤勉さの持ち主であるか、国際的コミュニケーションに重要な異文化を理解する素養を有しているか等を中心に面接します（グローバルスタディーズ学科では日本語と英語を併用して面接を行います）。

〈合否判定方法〉

学　部	評価方法
文学部 仏教学科※1	「小論文」と「面接」を総合して、合否を判定します。※2
文学部 歴史学科仏教史学専攻	
国際学部	

※1　3つの領域（真宗領域・仏教領域・社会応用領域）から出願時に選択した第一志望～第三志望について、第一志望から順に判定を行い、合否を決定します。なお、選択する志望領域は、第一志望のみ、あるいは第二志望までででも問題ありません。

※2　1科目でも欠席した場合は、その試験日を全て欠席扱いとし、結果は通知しません。

「入学準備サポートプログラム」の実施について

本学では、本入学試験において合格発表から入学までの期間を活用した「入学準備サポートプログラム」を実施しています。本プログラムは、合格発表後も学習の継続性を確保し、入学当初から高い学修意欲を持って学生生活をスタートするために学習教材を用いた自宅での課題取り組み等を実施するものです。
プログラム内容については、合格者本人に案内します。あらかじめご承知おきください。
■〈本件に関する問い合わせ先〉 龍谷大学　教学部 （電話）075-645-7891

共　通　事　項

Web出願

UCAROに新規会員登録の上、Web出願を行ってください
Web出願については、本学Webサイト『UCAROマニュアル』の「UCARO　新規会員登録」「Web出願」に記載されている説明事項を必ずご確認ください。
また、本入試要項の入試に出願する場合は、UCAROにて以下のとおりアクセスしてください。
名称が類似していますので、間違いないように注意してください。

UCAROトップページ
＞学校をさがす・出願する（学校一覧）
　＞龍谷大学（各種入試）
　　＞総合型選抜入試（学部独自）・１次選考
　　＞総合型選抜入試（検定試験利用型）・１次選考
　　＞総合型選抜入試（英語型）・１次選考
　　＞総合型選抜入試伝道者推薦

第二次選考のWeb出願について（学部独自方式・検定試験利用型・英語型のみ）

第一次選考に通過した場合でも、第二次選考に改めて出願する必要があります。
本入試第二次選考のWeb出願では、パスワードが必要です。「パスワード認証」が表示されましたら、第一次選考の合否照会、合格通知書にパスワードが表示されますのでそちらをご確認ください。

受験料・納入方法

〈総合型選抜（伝道者推薦型）〉
　受験料　35,000円（第三志望まで選択しても同額）
〈総合型選抜（学部独自方式／検定試験利用型／英語型）〉
　受験料　第一次選考：15,000円
　　第二次選考：20,000円
出願期間内に必ず以下の方法で納入してください。納入された受験料は返還できません。
●UCAROから納入する方法
　本学Webサイト『UCAROマニュアル』の「Web出願」「受験料の納入」に記載されている説明事項を必ずご確認ください。
・クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）対応の銀行ATMまたはインターネットバンキングでの納入が可能です。（ただし、国外居住者はクレジットカード決済に限る）。なお、受験料の他に払込手数料が必要になります。
・支払期限はWeb出願を行った翌日23時59分00秒（日本時間）までとなります。ただし、出願期間最終日に支払った場合は、当日中の23時59分00秒（日本時間）までとなります。

出願書類について

出願書類は、必要なものを全て揃えて提出してください。
本人の責に帰さない事由により出願期間内に提出できない書類がある場合は、必ず出願期間内までに、龍谷大学入試部へ連絡してください。事前に相談がなく、出願書類に不備があった場合は受験を認めません。

１．学部、試験種別により出願書類が異なります。
２．所定の出願書類の他に、出願資格によっては、適宜必要書類の提出を求めることがあります。
３．いったん提出された出願書類は、返却しません。
４．出願書類は黒色のボールペンではっきりと記入してください（消せるボールペン・修正テープは不可）。修正する場合は、二重線で消して書き直してください。
　※ただし、本人が記入する書類に限る。

出願書類のダウンロードについて

出願書類のうち、本学所定用紙については、本学Webサイトよりダウンロードし、必要事項を記入してください。
＜URL＞https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/about/sogo.html

出願書類送付先

出願書類は、必要なものを全て揃えて提出してください。
本人の責に帰さない事由により出願期間内に提出できない書類がある場合は、必ず出願期間内までに、龍谷大学入試部へ連絡してください。事前に相談がなく、出願書類に不備があった場合は受験を認めません。

〒604-8799　中京郵便局留「龍谷大学入学願書受付センター」宛
「宛名ラベル」（UCAROよりダウンロード）を貼った市販の封筒（出願書類を折らずに封入できるサイズ）にて、簡易書留・速達で郵送してください。
日本国外から郵送する場合は、龍谷大学入試部（TEL：ナビダイヤル 0570-017887 平日：9:00～17:00）へご連絡ください。

受験票の印刷（学部独自方式・検定試験利用型・英語型は、第二次選考出願者のみ）

受験票は、試験日の 1 週間前を目途にUCAROにて発行可能となる予定です。試験日の前日までに確認・印刷の上、印刷した受験票を試験当日ご持参ください。

受験票の印刷については、本学Webサイト『UCAROマニュアル』の「受験番号照会・受験票の印刷」に記載されている説明事項を必ずご確認ください。

感染症（インフルエンザ等）による受験料返還について

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしか等）にかかり、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、原則として入学試験の受験をご遠慮願います。学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしか等）にかかり、治癒していないために本学入学試験を欠席する場合は、当該入学試験（欠席日分）にかかる受験料を返還いたしますので、本学HP（https:// www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/syutsugan/henkan2.html）で手続きを確認し、各自行ってください。

ただし、専願制の入試（伝道者推薦型）の受験生について、上記に該当する場合は入学試験当日までに入試部（TEL：ナビダイヤル 0570-017887　平日：9：00～17：00）へご連絡ください。

合格発表

本人には合格発表日にUCARO上で通知いたします。（15：00予定）
合格発表については、本学Webサイト『UCAROマニュアル』の「合否照会」に記載されている説明事項を必ずご確認ください。

入学手続

合格者には、UCAROで入学手続方法を案内します。
所定の期日までに入学手続（ⅠおよびⅡ）を完了してください。
手続期間は 2 ページの「入試スケジュール」を参照してください。

入学手続Ⅰ　期間内に、入学申込金※を納入してください。
入学手続Ⅱ　期間内に、入学時納入金と入学申込金※との差額を納入してください。

注：1　入学手続Ⅰの手続期間経過後、また入学手続Ⅱの手続期間経過後の入学手続は、いかなる事情があっても一切認めません。入学を辞退されたものとみなします。
　　このことについて本学は厳正に対応しますので、十分注意してください。
2　学費・諸会費については、26ページを参照してください。
3　入学手続の詳細については、合格通知の際に通知します。
4　いったん納入された入学申込金※は返還いたしません。
5　当該年度入学者の入学申込金※および学費・諸会費については、前年度 9 月に決定する予定です。
　※＜参考＞前年度実績：260,000円

自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置

龍谷大学では、災害者の経済的負担を軽減し、受験生の進学の機会の確保を図るために、災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置を設けています。特別措置の適用を希望される受験生は、出願等の手続きをする前に入試部へ必ずご連絡ください（特別措置の詳細については、龍谷大学Webサイトをご参照ください。）

授業料等返還制度（学部独自方式・検定試験利用型・英語型のみ）

全ての入学手続完了後、入学を辞退される場合は、以下の期間内に手続をしてください。手続方法は「入学ハンドブック」でご確認ください。
「入学ハンドブック」はUCAROと入学手続ガイダンスページ上で確認できます。

入学辞退手続期日
2027年３月31日 14時59分00秒まで

注　意　事　項

1．本入試のうち〔伝道者推薦型〕は専願制の入学試験です。合格した場合は必ず入学手続きをおこなってください。また、〔伝道者推薦型〕に出願中は他の専願制入試へ出願（総合型選抜入試〔スポーツ活動選抜／文化・芸術・社会活動選抜〕の第一次選考を含む）することはできません。ただし、本入試で不合格となった場合は他の専願制入試に出願が可能です。
以上について、十分理解した上で出願してください。
2．試験中はすべて監督者の指示に従ってください。指示に従わないときは不正行為とみなし、全科目を無効とします。
3．虚偽、不正な記載または出願条件に反する事実が明らかになった場合は、入学を取り消します。
4．龍谷大学入学試験では、障がい等のある受験生のために受験上の配慮を行います。受験上の配慮を希望する受験生は、出願等の手続をする前に本学へ必ずご連絡ください。
5．社会情勢の急変等により、入試日程、試験内容等を変更する場合があります。変更がある場合は入試情報サイト等で随時お知らせします。
6．入国制限等により受験できない場合があります。なお、その場合は受験料から返還に係る手数料1,000円を差し引いた額を返還します。
7．万が一受験料を返還する場合は、返還に係る手数料1,000円を差し引いた金額を返還させていただきます。
8．学部、研究科、試験種別により出願書類が異なります。対象となる所定の書類を提出してください。
9．出願資格によっては、所定の出願書類の他に適宜必要書類の提出を求めることがあります。
10．いったん提出された出願書類は、返却いたしません。ただし、出身学校等において再発行できない書類に限り、原則として試験日以降に返却します。
11．各種証明書の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、それを証明する公的書類（戸籍抄本・住民票等）を提出してください。
12．各試験室において、試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。
試験時間中の途中退席は認めません（体調不良の場合は監督者に申し出てください）。試験終了後の退室についても監督者の指示に従ってください。
13．出願書類への記入は出願者本人が黒色のボールペンではっきりと記入してください（消せるボールペン・修正テープ不可）。修正する場合は、二重線を引いて訂正してください。

個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記入された個人情報は、受験票発行や合否結果通知等本学入学試験に関わる事項および個人を特定しない各種統計資料作成のために使用いたします。また、本人の同意を得ることなく第三者に個人情報を提供することはありません。
※本学の個人情報保護への取り組みについては以下のホームページにてご確認ください。
https://www.ryukoku.ac.jp/privacy.html

不　正　行　為

⑴　次に例示したことは不正行為になります。
・出願書類の偽造・虚偽記載をすること。
・解答用紙に故意に虚偽の記載等（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
・カンニング行為（カンニングペーパー、教科書、参考書、他の受験生の答案を見る、携帯電話、スマートフォン・タブレット型端末・ウェアラブル端末、電子辞書、翻訳機、ICレコーダー等の電子機器類を使用する、他の人から答えを教わる等）をすること（電子機器類の電源を切ってかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりしていた場合も不正行為となることがあります）。
・志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
・試験中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。
・指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めた、または解答をやめなかった。
・試験中の使用を認められていない用具を使用した。
・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に、試験教室から持ち出した。
・試験時間中に問題の内容を他者に伝えた。
・解答用紙を試験教室から持ち出した（持ち帰る）。
・試験時間中または休憩時間にかかわらず、他の受験生の妨害や迷惑行為を行った。
・監督者等の指示に従わない。
・その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をした。

⑵　不正行為が疑われる際に、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したとみなす場合があります。
・監督者等が注意をする、または事情を聴くこと。
・席の移動または別室での受験をもとめること。

⑶　不正行為と認められた場合の本学の対応は以下のとおりとします。
①その場で受験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできなくなります。
②当日の入学試験の成績を含め、本年度受験した本学入学試験すべての成績を無効とします。
③当該年度に行われる本学の全ての入学試験の受験を認めません。
※上記①～③いずれの場合も受験料は返還しません。
④必要に応じて警察に被害届を提出する場合があります。

学費等

2027年度入学者の学費および諸会費の予定額は龍谷大学入試情報サイトに掲載しています。予定額はこちらから確認してください。
〈URL〉
https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/pdf/2027_gakuhi.pdf

2027年度学費は2026年 9 月に決定しますので、決定後の学費については、大学ホームページ上でご確認ください。
・龍谷大学ホームページ＞学生生活・就職支援＞学費・奨学金＞学費等一覧

注　入学後の学費の納入は金融機関口座からの振替（自動引落）となります。入学手続の際に口座のご登録をお願いしています。

奨学金制度について

本学で取り扱っている大学独自の主な給付奨学金（返還不要）は下記のとおりです。
これ以外にも、日本学生支援機構の奨学金や民間団体・地方自治体などの奨学金があります。
奨学金に関するお問い合わせは、龍谷大学学生部（TEL：075-645-7889）までお願いします。

経済的理由により修学困難な学生を援助する奨学金	家計奨学金
	家計急変奨学金
学部生の学業成績優秀者を対象とした奨学金	アカデミック・スカラシップ奨学金
課外活動などスポーツ・文化活動を奨励する奨学金	優秀スポーツ選手奨学金＜他薦＞
	課外活動等奨学金＜他薦＞
	親和会学生活動奨励金 （サークル等団体へ給付）
大学院生の学業成績や研究活動を奨励する奨学金	大学院研究活動支援給付奨学金
	大学院成績優秀者給付奨学金

留学を奨励する奨学金	私費派遣留学生奨励奨学金
	RISE Program奨学金
外国人留学生の学業成績優秀者を対象とした奨学金	外国人（留学生）特別奨学金
海外研修を奨励する奨学金	親和会海外研修奨学金
その他の奨学金	災害給付奨学金
	障がい学生支援奨学金

高等教育の修学支援新制度に係る本学の取扱いについて

龍谷大学は、「高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）」の対象校に認定されています。
龍谷大学では、「高等教育の修学支援新制度」の対象者の入学申込金・入学時納入金は以下のとおり取り扱います。

【龍谷大学での入学申込金・入学時納入金の取扱いについて】

- 入学手続Ⅰ・Ⅱ（入学申込金・入学時納入金）は、入学試験要項に記載の納入期日までに全額を納入いただく必要があります（所定の期日までに納入がない場合は入学が認められませんのでご注意ください）。
- 入学後に所定の手続きを経て修学支援新制度の奨学生として採用され、入学金減免額および前期授業料減免額が決定したのち、大学から減免相当額を還付いたします。
- 入学後の手続きについては、新入生特設サイト（３月以降に公開）をご確認ください。

【高等教育の修学支援新制度に関する注意事項について】

- 予約採用者の手続きは、入学後、４月に進学届の提出を行わないと完了しません。
- 以下の奨学金により授業料の減免を受けた方が、修学支援新制度に採用された場合は、まずは、当該の奨学金制度を適用して授業料等を減免し、減免後の授業料等の金額から修学支援新制度による減免を行います。
  - 災害学費援助奨学金
  - 優秀スポーツ選手奨学金（予約採用型）〈Ｓ給付〉

お問い合わせ先一覧

学部	電話番号	所在地
文　学　部	075-343-3317	大宮キャンパス 〒600-8268　京都市下京区七条通大宮東入大工町125-1
心　理　学　部		
政　策　学　部	075-645-2285	深草キャンパス 〒612-8577　京都市伏見区深草塚本町67
国　際　学　部	075-645-5645	
社　会　学　部	075-585-7672	
環境サステナビリティ学部	077-544-7218	瀬田キャンパス 〒520-2194　大津市瀬田大江町横谷1-5
情　報　学　部		
理　工　学　部	077-543-7730	
農　学　部	077-599-5601	

※問い合わせ時間

月曜日・水～金曜日　9：00～11：45　12：45～17：00

火曜日　10：45～11：45　12：45～17：00

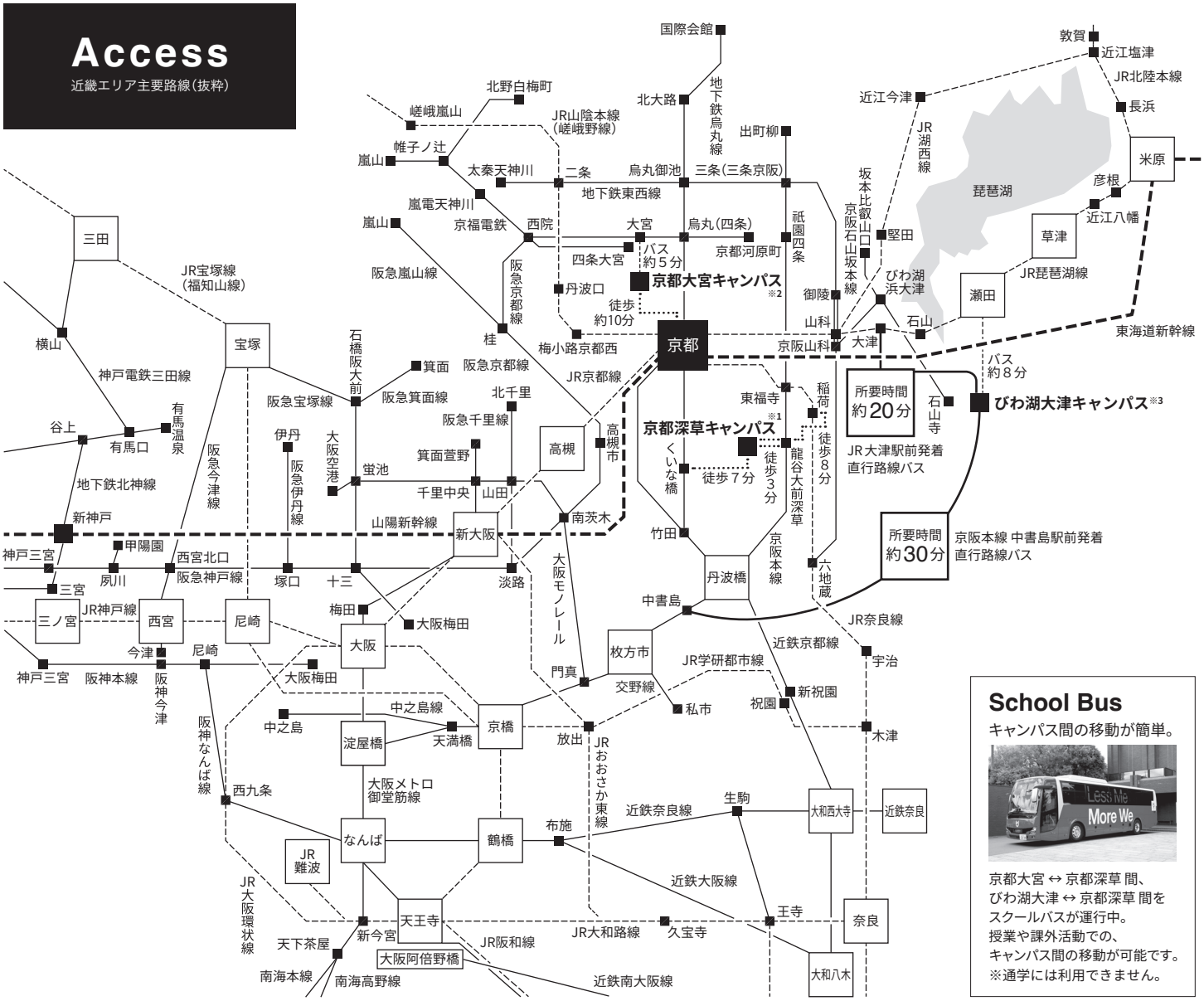
国籍コード一覧

Web出願時の「国籍コード」欄に該当するコードを入力してください。

JPN	日本	KHM	カンボジア王国
ARG	アルゼンチン共和国	PRK	朝鮮民主主義人民共和国
AUS	オーストラリア	KOR	大韓民国
BGD	バングラデシュ人民共和国	KWT	クウェート
BEL	ベルギー王国	LKA	スリランカ民主社会主義共和国
BRA	ブラジル連邦共和国	MLI	マリ共和国
BLR	ベラルーシ共和国	MMR	ミャンマー連邦
CAN	カナダ	MNG	モンゴル国
CHL	チリ共和国	MEX	メキシコ合衆国
CHN	中華人民共和国	MYS	マレーシア
DEU	ドイツ連邦共和国	NLD	オランダ王国
DNK	デンマーク王国	NPL	ネパール
DZA	アルジェリア民主人民共和国	NZL	ニュージーランド
ESP	スペイン	PHL	フィリピン共和国
FIN	フィンランド共和国	POL	ポーランド共和国
FJI	フィジー共和国	PRT	ポルトガル共和国
FRA	フランス共和国	RUS	ロシア連邦
GBR	英国	SGP	シンガポール共和国
GRC	ギリシャ共和国	THA	タイ王国
GIN	ギニア共和国	TUR	トルコ共和国
HUN	ハンガリー共和国	TWN	台湾
IDN	インドネシア共和国	UKR	ウクライナ
IRL	アイルランド	USA	アメリカ合衆国
IND	インド	VNM	ベトナム社会主義共和国
IRN	イラン・イスラム共和国	ZZZ	その他
ITA	イタリア共和国		

Access

近畿エリア主要路線（抜粋）



School Bus

キャンパス間の移動が簡単。

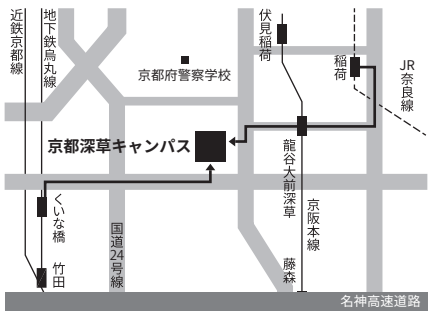
京都大宮 ↔ 京都深草 間、
びわ湖大津 ↔ 京都深草 間を
スクールバスが運行中。
授業や課外活動での、
キャンパス間の移動が可能です。
※通学には利用できません。

京都深草キャンパス※1（京都市）

〔設置学部・大学院〕

文学部（1・2年生） 心理学部（1・2年生） 経済学部
経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部

法学研究科 経済学研究科 経営学研究科
政策学研究科 国際学研究科 社会学研究科



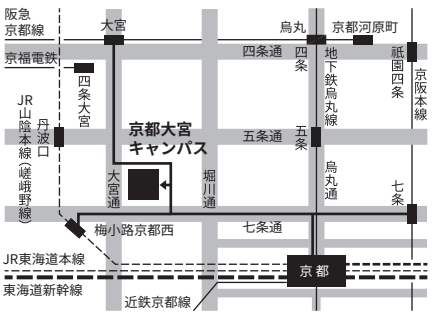
JR奈良線 稲荷駅下車、南西へ徒歩８分
京阪本線 龍谷大前深草駅下車、西へ徒歩３分
京都市営地下鉄烏丸線 くいな橋駅下車、東へ徒歩７分

京都大宮キャンパス※2（京都市）

〔設置学部・大学院〕

文学部（3・4年生） 心理学部（3・4年生）

文学研究科 実践真宗学研究科 心理学研究科

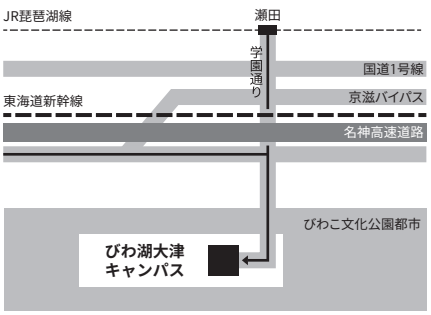


JR東海道本線・近鉄京都線 京都駅下車、徒歩10分
JR山陰本線（嵯峨野線） 梅小路京都西駅下車、徒歩10分
阪急京都線 大宮駅より市バス乗車５分、「七条大宮」下車すぐ
京阪本線 七条駅下車、徒歩20分

びわ湖大津キャンパス※3（滋賀県大津市）

〔設置学部・大学院〕

環境サステナビリティ学部（仮称）※4
情報学部（仮称）※4
理工学部※5 農学部
先端理工学研究科 農学研究科



JR琵琶湖線 大津駅下車、近江バス20分〈直行便〉
京阪本線 中書島駅下車、京阪京都交通バス30分〈直行便〉
JR琵琶湖線 瀬田駅下車、帝産バス８分

※1　2027年４月、「深草キャンパス」より名称変更。
※2　2027年４月、「大宮キャンパス」より名称変更。
※3　2027年４月、「瀬田キャンパス」より名称変更。
※4　2027年４月、新設予定（設置届出中）。
　　設置計画は予定であり、内容に変更が生じる可能性があります。
※5　2027年４月、「先端理工学部」より名称変更。